

令和3年度 予算編成方針

行 財 政 局 長

1. 財政の現状と見通し

これまでの行財政改革などにより、健全化判断比率が着実に改善し、指定都市の中でも上位になるなど、必要な投資への財政対応力をさらに高めることができた。一方で、本市の財政構造としては、市民一人あたりの市税収入が政令指定都市で中位程度であることなどから、地方交付税への依存度が高い状況が続いており、安定した財政基盤を築くまでには至っていない。

今後、少子・超高齢化が更に進展し、市税収入や地方交付税などの一般財源総額の大幅な増加が見込めない中で、社会保障関係費や公共施設の老朽化対策などの財政需要が確実に増大することが見込まれている。また、新型コロナウイルスの影響により厳しい経済状況となっており今後の先行きも不透明な状況にあるなか、本市においても、企業の業績悪化に伴う法人市民税や、外出自粛などによる消費の低迷による地方消費税交付金などに特に影響が生じる可能性がある。今後の感染状況・消費動向等は不透明であり、今後の財政運営にあたっては危機感を持って臨む必要がある。

2. 基本的な考え方

令和3年度予算編成にあたっては、都心部に近接した海や山などの自然、里山・農村といった神戸の豊かな資源を活かし、人間らしい、あたたかみのある街・神戸をめざして、公共空間のリノベーションなどによる暮らしの質と都市の価値を高め、海と山が育むグローバル貢献都市の実現に向けて確かな歩みを進めていく。また、進化し続けるテクノロジーを果敢に取り入れ、未来の世代が過度な負担を背負い込むことがないように、行財政改革の手綱を決して緩めることなく、持続可能な大都市経営を行っていく。

新型コロナウイルス感染症の影響は現在も続いており、今後も感染拡大防止と市民生活・経済活動の維持・回復の両立に取り組むとともに、新しい生活様式が推奨される中、本市の施策をwithコロナの視点で再構築していくことが最優先課題である。

「神戸市withコロナ対応戦略」の考え方を踏まえ、公費投入すべき施策の優先順位を洗い直し、以下の柱に沿って、予算の中身を大胆に重点化する。

- 1 健康・安全を守る
- 2 輝く子どもたちの未来を創る
- 3 街と地域を創る
- 4 神戸経済を伸ばす
- 5 陸・海・空の拠点を創る
- 6 市政改革を進める

3. 財源配分にあたっての考え方

○暮らしの質と都市の価値の向上をめざし、優先的に取り組む施策として、市長が指定する施策・事業等については、要求上限を設けない。なお、今後の厳しい財政状況等を鑑み、徹底した政策議論を行い、選択と集中により財源を配分する。

○令和2年度に策定した「行財政改革方針 2025」に全力で取り組むとともに、今後も持続可能な大都市経営を行っていくため、全ての職員が「やめる勇気」を持って、事務事業の見直しや業務改革、組織の最適化等による総人件費の抑制を着実に進めていく。なお、「令和3年度予算編成に向けた事務事業の見直し候補一覧」(別紙)に掲げる事業については、特に積極的に見直しを行う。

① 特に、デジタル技術やデータの利活用などにより、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進していくことで、働き方改革をはじめとする行財政改革をさらに強力かつ着実に実行していく。

② また、新たな行政課題や市民ニーズに対応した施策・事業を積極的に展開するとともに、「with コロナ」時代における新しい生活様式に対応した施策への展開を図るため、スクラップアンドビルド及び財源確保の観点から、既存の事務事業について、これまでの事業効果等を踏まえながら経常コストの削減に取り組む。

令和3年度予算 経常概算 財源の見通し

I. 充当一般財源の状況

(単位：億円)

	R 3年度経常概算	R 2年度予算	増△減
充当一般財源	4,796	4,822	△26
市税	2,980	3,064	△84
譲与税・交付金	527	556	△29
交付税・臨時財政対策債	1,207	1,120	87
その他	82	82	-

II. 所要一般財源の状況

	R 3年度経常概算	R 2年度予算	増△減
所要一般財源	4,743	4,822	△79
義務的経費	3,187	3,202	△15
人件費	1,712	1,743	△31
扶助費	732	707	25
公債費	743	752	△9
繰出金	666	678	△12
投資的経費・物件費等	890	942	△52

Ⅲ. 財源の見通し

(単位：億円)

I

3年度経常概算
充当一般財源

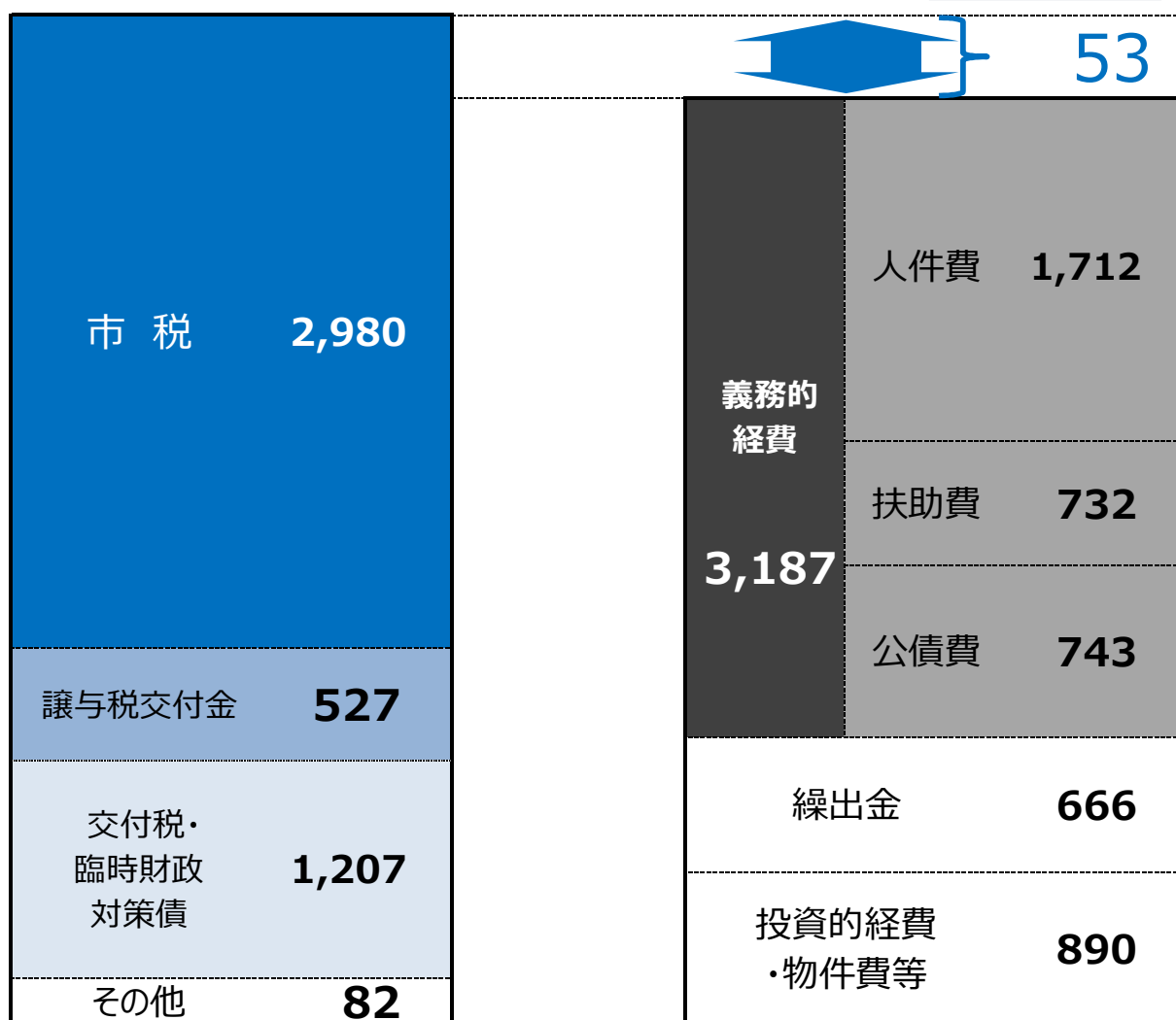
4,796

II

3年度経常概算
所要一般財源

4,743

政策予算
充当可能財源



※計数等については、今後の税制改正や地方財政対策の状況等を踏まえ、精査・置換えを予定している。

令和3年度予算編成に向けた事務事業の見直し候補一覧

別紙

No.	所管局	事業名	方向性	概要	見直し案	R2当初 予算 (千円)	うち 一般財源 (千円)
1	企画調整局	介護医療ロボット開発導入促進	整理・効率化	介護施設と介護ロボット等の無償貸出に協力可能な企業とのマッチングによる介護施設の業務改善支援、企業の事業化支援	国・県事業との役割分担の明確化や事業内容・執行体制の精査	19,000	13,250
2	企画調整局	企業誘致活動	整理・効率化	医薬品・医療機器・再生医療等の研究開発に取り組む企業に対して各分野の専門家から助言・サポート等を実施	誘致実績に基づく事業内容の精査・効率化	27,493	14,662
3	企画調整局 行財政局	働き方改革（業務プロセス改革）	整理・効率化	働き方改革（業務改善）のロードマップに基づき、ICT等の活用による業務効率化を推進	・コンサルタントを活用した業務分析・改善による業務効率化 ・委託化に伴う業務体制の見直し	-	-
4	行財政局	電話交換業務の効率化（総合コールセンターとの一体運営）	整理・効率化	区役所の代表電話交換業務と総合コールセンター業務の一体運営	電話交換業務の委託化に伴う体制の見直し	352,776	352,776
5	福祉局	さざんか療護園	整理・効率化	重度の障害をもつ方が自立した生活が送れるよう、日中活動と住まいの場を提供する障害者福祉施設	令和3年度から指定管理者制度へ移行することにより体制を効率化	635,350	609,803
6	健康局	保健所衛生監視事務所	整理・効率化	食品衛生関係法令・環境衛生関係法令等に基づき地域住民の衛生・健康的な生活を確保	ICT等を活用した衛生監視業務の効率化	710,561	710,361
7	環境局	ごみ収集体制	整理・効率化	反転車による家庭系一般廃棄物の収集・運搬	反転車ごみ収集業務の委託化により体制を効率化	5,680,000	5,680,000
8	環境局	クリーンセンター計量業務	整理・効率化	クリーンセンターにおける搬入ごみ量の計量業務等を実施	外部委託やICTの活用等によるクリーンセンターの体制見直し	368,000	368,000
9	建設局	花と緑のまち推進センター	縮小	(公財)神戸市公園緑化協会に委託し、園芸教室やイベント開催など、市民との協働による花と緑があふれるまちづくりを推進	管理体制を見直すことで経費を削減	59,977	59,977
10	建設局	道路補修	整理・効率化	道路の舗装補修・側溝整備等	・過去の実績等に基づき事業費を見直し ・財源を見直し（交付税措置・充当率を検討の上、可能な限り起債を活用）	3,420,563	2,558,633

令和3年度予算編成に向けた事務事業の見直し候補一覧

別紙

No.	所管局	事業名	方向性	概要	見直し案	R2当初 予算 (千円)	うち 一般財源 (千円)
11	建設局	公園管理	縮小	都市公園や街路樹、分離帯等の維持管理	過去の実績等に基づき事業費を見直し	2,290,278	2,023,137
12	建設局	準用河川等改修	整理・効率化	準用河川等の改修・点検・補修	財源を見直し（交付税措置・充当率を検討の上、可能な限り起債を活用）	691,000	106,000
13	建築住宅局	住宅・建築物の耐震化促進（計画策定費補助）	縮小	住宅の耐震改修計画の策定に要する費用の一部を補助	市負担増に伴う見直しを検討	74,844	4,623
14	教育委員会事務局	小学校給食調理業務	整理・効率化	小学校給食の調理等業務	自校調理校6校に給食調理等業務の民間委託を導入し体制を効率化	3,621,352	3,621,352
15	教育委員会事務局	学校管理業務	整理・効率化	各学校園における校地・校舎の環境整備、安全管理、簡易な営繕、パトロール、本庁等との連絡業務	小・中学校7校の学校管理業務において人材派遣の活用等により体制を効率化	3,108,650	3,108,650
16	教育委員会事務局	市立幼稚園の再編	整理・効率化	園児数の減少が続いているため、神戸市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、平成29～令和2年度にかけて9園を閉園	令和2年度末に1園を閉園	2,132,385	1,235,311